



第1回ぐんぐんウィークを終えて

家庭学習強化週間（ぐんぐんウィーク）では、ご協力、大変ありがとうございました。がんばりカードのふり返りやおうちの方からのコメントをご紹介します。これからのお子さんへの言葉かけや取組などの参考にさせていただければ幸いです。

おうちの方から お子さんの様子、効果のあった取組や言葉かけ



低学年

- ・めあてに書いたことを自分から「YouTubeは30分だよ。」と聞いてきて、約束を守ろうとしていました。
- ・きれいに書けたところを「これは上手だね！」と伝えると、書き直しするときより集中してとりくむことができました。
- ・テレビの時間を減らすことで自学の時間ができ、忘れていたところをふりかえることができました。
- ・何時から音読するか本人に聞き、その時間になると音読していました。

中学年

- ・自主性を尊重したら、成長している姿を見られて安心した。
- ・「ぐんぐんウィークだから〇〇しなきゃ！」と自分で目標を決めて取り組むことができました。
- ・褒める際のタイミングや言葉に気を配りました。
- ・いつもより丁寧に字を書くようにアドバイスすると、気を付けて行っていました。
- ・学童や家に帰ってきてすぐに宿題に取り組んでいた。

高学年

- ・勉強の時間を増やせたことはよかった。
- ・自分から行動してくれて良かったと思います。
- ・自分で「どこやる」と決めて取り組んでいた。
- ・家では気になるものがありすぎて全く集中できなかったため、今後も図書館や自習室を活用していこうと思う。

※全国学力・学習状況調査のこれまでの結果分析からも、保護者の適切な働きかけは、子供に自信や意欲をもたせるなどの効果があることが分かっています。

子供のよさをほめ、自信をもたせていますか？



これまでの調査結果から、家の方は、ほめてもらいたいことをほめてくれると思っている子供ほど、自分にはよいところがあると感じている傾向にあることが分かってきました。



ほめる際は、結果だけを見るのではなく、努力の過程を認めるなど、**自信をもたせる**ようにしましょう。その際は、**子供がどのようなことをほめてもらいたいのか**を考えることも大切です。